

市立小・中学校の全学年で、毎日英語の学習を実施! さらに、全ての小・中学校に外国人の英語指導助手を配置しています

箕面の教育

箕面市では、小学1～4年生で週1回、小学5・6年生で週2回の英語の45分授業を行い、授業がない日は、英語の15分学習を全学年で毎日行っています。また、中学校では、週4回の英語科の授業に加え、週1回の英語コミュニケーション科の授業を実施し、毎日英語の学習に取り組んでいます。

さらに、全ての小・中学校に、外国人の英語指導助手を配置しています。これにより、毎日の英語学習をより充実させることができるほか、授業以外でも、子どもたちが英語指導助手と英語でコミュニケーションをとる機会が増え、英語に対して自然と親しみを持つようになります。

英語指導助手がサポート! 市立小・中学校の全学年で、毎日英語の学習に取り組んでいます!

小学1・2年生 英語の音に触れて、親しむ

市オリジナルの映像教材を見ながら体を動かして遊んだり、英語でのあいさつや、簡単な単語を使ったカードゲームなどを行っています。

みんな初めての英語の授業ですが、自然と英語に親しめる内容から始めますので、ご安心ください。



小学3・4年生 英語を使って遊び、楽しむ

アルファベットや簡単な単語を使ったカルタや、インタビューゲームなどを行っています。

小学5・6年生 英語で気持ちを伝えたり、相手のことを知る

友達や英語指導助手と、簡単な英語でコミュニケーションをとっています。

中学生 英語で自分の考えを表現する

英語でのスピーチやプレゼンテーションのほか、その場で設定したテーマについて友達と英語で1分間会話をする授業などを行っています。

就学前からも英語に触れています!

公立の保育園・幼稚園だけでなく、民間の保育園や幼稚園にも外国人の英語指導助手を派遣し、英語を使ったゲームや歌を通して子どもたちとコミュニケーションをとっています。

さらに、英語指導助手は…

常に学校内にいて、 子どもの学校生活に関わっています!

英語以外の授業にも参加するほか、子どもたちと一緒に給食を食べたり、掃除をするなど、学校生活の中で子どもたちと英語でコミュニケーションをとっています。



地域の行事にも参加し、子どもたちと 英語でコミュニケーションをとっています!

地域で行事やイベントを開催される際は、ぜひ英語指導助手にもお声かけください。詳しくは、お住まいの地域の学校へお電話ください。

このような取り組みの結果…

小学生の8割以上が「英語が楽しい!」と感じています!

昨年12月の「箕面子どもステップアップ調査」では、小学生の8割以上、中学生の7割以上が「英語が楽しい!」と回答し、外国人の英語指導助手との触れ合いなどを通して、多くの子どもが、英語が楽しいと感じていることが分かりました。

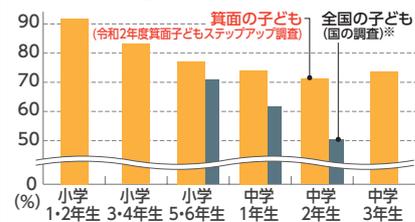
中学3年生の約8割が「英検3級相当以上の英語力」を身に付けています!

中学3年生を対象に、毎年実施している英語能力を判定するテスト「英検IBA」の結果(令和2年度実施)から、子どもたちの77.5%が英検3級相当以上の英語力を身に付けていることが分かりました。この割合は、全国平均(44%)^{*}を大きく上回っています。

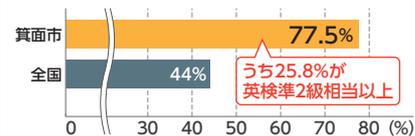
^{*}国の「英語教育実施状況調査」(令和元年度実施)より。

全国と比べても、英語が楽しいと感じている割合や、身に付けている英語力は高いですが、今後もより多くの子どもが、英語に触れることが「楽しい!」と感じ、自主的に英語力が身に付けられるような取り組みを進めていきます。

「英語が楽しい!」と感じている小・中学生の割合



「英検3級相当以上の英語力」
を身に付けている中学3年生の割合



子どもたちがもっと英語での コミュニケーションがとれるように

ご家庭でのご協力をよろしくお願いします!

英語を使ってどんなことをしたのかを、
子どもに聞く時間を作ってください

「今日は英語で何をしたの?」「英語指導助手の先生と何を話したの?」など、英語を使ってどんなことをしたのかを、子どもに聞く時間を作ってください。そして、その時間を毎日の習慣とすることで、反復学習につながり、子どもの英語力が着実に身に付きます。

また、子どもが学習した単語などを使って、英語でコミュニケーションをとるのも効果的です。会話ができた喜びが、英語への興味・関心を高めます。

「英語が楽しい!」と感じられるよう、
遊びながら英語に親しむ機会を作ってください

例えば、スーパーでの「お買い物ゲーム」。子どもに「英語で言えるフルーツはどれかな?」と聞いたり、「Three onions please (タマネギを3個ください)」とお願いするなど、楽しみ方はたくさんあります!

